

2021.11.28 主日礼拝

説教題：「一つの心、二つの手」

マタイ7：7～12

室蘭キリスト教会グロリアチャペル 藤山勝彦

序：往年のハリウッド女優オードリー・ヘプバーンのことば。「年を取って来るとあなたは二つの手を持っている事を悟るでしょう。1本は、自分自身を助けるための手、もう1本は他者を助けるための手です。」手は働き手、助け手等のように人を現す。年を取ろうが取るまいが、世界はあなたの手を必要とし、神はあなたの手を用いられる。その手を動かすのは心である。

1. キリストの心を受ける

難しいと言われる聖書をイエス様は、一言にまとめられた。12節：「ですから、人からして貰いたいことは何でも、あなたがたも同じように人にしなさい。これが律法と預言者です。」これに関連してマタイ22章39節：「あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい。」とも言われた。これが神のみこころ、キリストの心と言える。

生まれながらの人は、自分のこころの願う事を優先して生きている。クリスチャンも油断すると目の欲、肉の欲、暮らし向きの自慢に支配されかねない。ピリピ2章21節：「だれもみな自分自身のことを求めるだけで、キリスト・イエスを求めてはいません。」しかし、キリスト・イエスを求めるとキリストの心が与えられる。祈りはキリストのこころを受け取るのだ。

生きている限り、衣食住だけでなく多くの必要がある。しかし、それが優先されると、神様のみこころは分からなくなる。そして、隣人の必要に無関心になり、私たちの二つの手は自分専用となる。マタイ6章32節：「これらのものはすべて、異邦人が切に求めているものです。あなたがたにこれらのものすべてが必要であることは、あなたがたの天の父が知っておられます。まず、神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます。」とイエス様は約束された。

「求めなさい」「捜しなさい」この聖書箇所には、父と子どもの関係が描かれている。赤ちゃんや小さい子どもは100%親を求める。親がそばにいない

と捜す。2年前に孫たちを通してそのことを新たに教えられた。神様はかくれんぼ遊びが好きな方である。私たちに届けられたいお方である。

エレミヤ29:13,14 もし、あなたがたが心を尽くしてわたしを捜し求めるなら、わたしを見つけるだろう。わたしはあなたがたに見つけられる。

2. 天の父は良い方

大学受験に合格した息子が父親に出した手紙の内容。「お父さん、合格したから約束通り、車を買って頂戴」。するとほどなくして小包が届いた。開けて見ると、1冊の聖書とともに手紙が入っていた。手紙には、こう書かれていた。「合格おめでとう。それでは約束通り車を買って上げよう。その前にここを読みなさい。」と聖書箇所が書かれていた。息子は聖書は読みたくなかったので、その辺に置いたままにした。2回目も3回目も同じやりとり…。根負けしてようやく息子は指定された聖書箇所を開いた。すると挟んであった一枚の小切手が落ちて来たではないか。拾って見ると欲しかった車を買える金額の小切手だった。息子は驚いて、その聖書箇所を読んで見た。

ピリピ 4:19「私の神は、キリスト・イエスにあるご自身の栄光の富をもって、あなたがたの必要をすべて満たして下さいます。」

天のお父さんは良い方、気前の良い方である。

3. 小さな手ができること

50年前にヒットした本田路津子の「一人の手」という歌がある。「一人の小さな手 何もできないけど それでもみんなの手と手を合わせれば 何かできる 何かできる」

26年前の10月17日 マサチューセッツ州ウースター記念病院で体重僅か900gという超未熟児で生まれたブリエルとカイリの双子の赤ちゃん。直ぐに別々の医療保育器に入れられ、24時間体制での看護が始まった。しかし、担当した医師と看護師は二人が助かるとは思わなかった。そしてブリエルは危篤状態に。心拍数が減少、血圧も低下。そして体温も下がり身体は青白く血の気が引いて行った…。”もうダメだわ”看護師はブリエルに最後の別れをさせて上げようと思い、カイリの保育器へ行った。お腹の中で6か月間、共に過ごした姉妹を最期のお別れに、と寄り添わせたのだ…。すると、奇跡が起きた！二人はうつ伏せに寝かされていたが、何と、隣に置かれたブリエルにカイリが腕を回し、抱き寄せたのだ。すると、危篤状態だったブリエルの血圧が上昇。心拍数も上がり、みるみる容体が安定して行った。命の危機を脱した二人はその後、順調に回復し、重い障害も残ることなく、今は26歳の女性に成長した。

この時の写真は「救いの抱擁」と名付けられ、小さな手が起こした奇跡に多くの人が感動した。

結論：1979年ノーベル平和賞受賞のマザー・テレサの詩の1節

「主よ 今日一日 貧しい人や病んでいる人々を 助けるために
私の手をお望みでしたら 今日私のこの手をお使いください」